

ギガトレックス (医療向け画像ファイリングシステム)

□ 医療用の映像を動画・静止画の区別なくパソコンへ取り込んで管理できるファイリングシステムです

■ 最新のパソコンハードを使用

WindowsXP パソコンに大容量ハードディスクと高性能キャプチャーボード、フットスイッチ、その他最新機能を組み込んだ機器構成になっています。

■ 動画の画質を重視

静止画は、フルサイズ・フルカラー・非圧縮で高画質のデータを作成します。動画も同じ画質で1秒間に30コマの取り込みを長時間(無制限)行えます。

動画から任意の1コマを切り出しても、静止画と同じ高画質な画像が得られます。



これは動画から切り出した画像です。パソコン上で拡大してみると、診断に十分な画質となります。

■ ご使用中の映像機器と接続可能

内視鏡、CCDカメラなど、既にご使用中の複数の映像入力機器を切替器経由で接続し、画像を取り込みます。デジタルカメラで撮影した画像の取り込みやスキャナーからの取り込みも対応可能です。



■ 簡単な操作で診察が行えます

- ① 切替器で映像入力機器を選択
- ② 患者情報の入力 (磁気カードリーダーに対応)
- ③ 患者IDやカタカナ名をマウスで入力
- ④ 検診中にフットスイッチで、画像を取り込む



- ⑤ 取り込んだ画像を見せながら症状の説明という流れになります。また、後日
- ⑥ 診察の経過を表示・比較することもできます

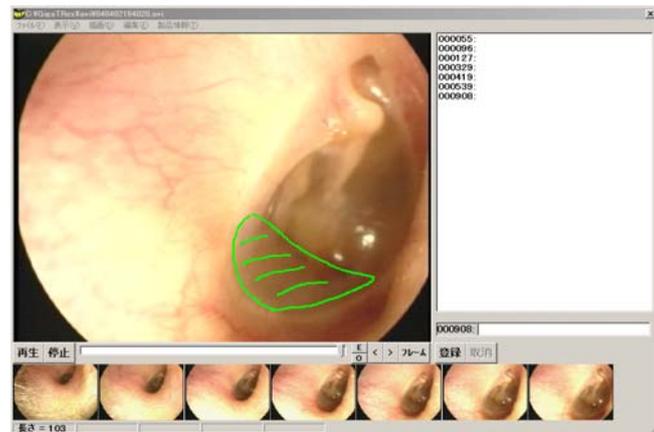
■ 動画・静止画の両方を一元管理



動画と静止画を同じように取り込み、一覧表示で管理します。動画は複数のフレームを一覧表示登録できます。患者ID、撮影時期、コメント内の単語などでデータを検索し、結果を一覧表示します。

一覧表示から、詳しく見たい画像を選んで拡大表示や動画再生、連続静止画表示ができます。

直線やフリーハンドの描画を書き加えることができます。説明するときにご利用したり、そのままメモを付けた一覧表示画像として登録できます。



■ 簡単な操作で分割印刷

一覧表示から複数の画像を選んで、分割印刷を指定できます。(写真L版、ハガキサイズ、A4版等)

■ 病院内LANに対応

LAN経由で別のWindowsXPパソコンから、画像データを閲覧することができます。

■ 動画の活用例

診療には静止画だけで良いと思われている方が多く、そのご要望にも十分対応できていますが、動画で処理の方がよい場合も多くありますので、実際の画像をご紹介します。声帯は一般的に良くある例です。



4分割器を使って体幹の動きと目の動きを同期表示するようにしたものです。動画でのみ検査が可能です。



鼻に異物を入れた子供から異物を取り出す動画です。治療後の説明でお母さんに大変好評でした。



後で検討するため、手術を長時間取り込んだ例です。ビデオテープと違い見たいシーンのサーチが簡単です。



製品仕様

型番	G i g a T R e x 4 5 0 0
CPU	C o r e 2 D u o 3.16G
メモリ	2G(2048M)
動画取込	カノーブス製高性能キャプチャーボードを使用
HD	合計4.5T(500G+2000G×2)
スマートメディア	SM,MS,SD,MMC,CF等のデジタルカメラ用メディアの読取が可能です
録画時間	非圧縮・フルサイズ・フルカラー 40時間 MJPEG推奨画質 120時間 DV機器FINEモード相当 960時間
CD	内臓CD-RW/DVD-RWコンボ
LAN	1000BASE/100BASE/10BASE
筐体	タワー型(キューブ型は販売終了致しました)
附属品	3ボタンフットスイッチ、映像ケーブル、切替器、スピーカー付17インチモニタ、 インクジェットカラープリンタ
価格	1,260,000円(設置費、消費税込)
備考	パソコンのOSはWindowsXPです。 HDはカートリッジで簡単に交換可能。納品後1年間の無料サポートが付きます。
オプション	モニタ2台表示、聴力検査装置連動、レントゲン装置連動、電子カルテ連動 (上記以外ののカスタマイズも承ります)

予告無く仕様を変更することがあります。このカタログは2009年12月のものです。

開発元

有限会社東総システム

埼玉県上尾市小敷谷696-19

E-Mail toso@saturn.dti.ne.jp (担当: 日下)

<http://www.saturn.dti.ne.jp/toso/>

お問合せ先